

国民健康保険運営協議会 意見・質問一覧

No	項目	意見・質問	回答
1	松本市国民健康保険特別会計の財政状況について	<p>コロナ感染症の影響により、診療の医療費の落ち込みの要因もあるとのことですが、令和2年度の国民健康保険特別会計の収支6億の黒字を見込んでいるのは、安心材料と思われま</p>	<p>医療費の状況は、3月から6月までは、前年同月比で5%を超える減少で、8月分は前年同月比に比べ5%増となりましたが、その後は減少傾向で推移しています。また、レセプトの請求件数では、1月から12月まで前年同月を下回りました。特に5月は12,000件(18%)の減となり、受診控えによる影響が心配されます。</p>
		<p>令和3年度以降高齢化が進むと一人当たりの保険給付費の増加も考えられることから財政には注視してもらいたい。</p>	<p>昭和22年から24年生まれの団塊の世代の方は、その前後の1年齢当りの人口が2,500人くらいですが、3,500人を超えます。国保の場合、74歳までの年齢に比例して加入率が上昇する傾向があるため、団塊の世代の方が多く加入しております。この世代の方に、健康でいてもらうことが重要となっています。</p>
		<p>令和3年度当初予算額は、コロナ感染症の拡大に伴う収支の変動等と思われるので、財政の見通しは令和2年度決算見込みより慎重になるのか？</p>	<p>平成30年の制度改正後、国保の財政を左右する大きな要因となるものは、2つあります。</p> <p>一つは、歳出の県へ納める事業費納付金です。事業費納付金は、医療費が上昇すると次年度以降の納付金が増えるため、医療費を適正化できるかが課題です。</p> <p>もう一つは、歳入の財源をいかに確保していくかです。収支が改善するように様々な取組みを行い、少しでも改善できるように取り組んでまいります。</p>
		<p>これからも色々な面で減収になっていくのではないかと思います。</p>	<p>令和3年度当初予算では、国保加入者の課税所得の減少による税収の減少を見込んでいます。</p>

No	項目	意見・質問	回答
1	松本市国民健康保険特別会計の財政状況について	<p>コロナ禍での厳しい経済・社会情勢の下での収支黒字決算見込みは安堵できるものである。しかし、その主な要因がコロナ禍に対する国及び県の支出金の増額や受診者数の減少による医療費の減少にあることを見ると、この先決して安心できるものではないと思われる。市としてこの点の認識と見通しはどう考えているか。</p>	<p>ご指摘のとおり、今後国民健康保険の財政状況は、令和5年度まで大きな負担が生じる見込みでいます。これは、団塊の世代が75歳の後期高齢者へ移行するまでは、国民健康保険でその医療費を分担することになるためです。</p> <p>市町村でできることは、重症化する前に医療に結びつくように保健事業を展開することと、保険税等の財源を確保することが重要な取り組みとなります。</p>
		<p>保険税の収入が減っているなか、特別調整交付金により、当初予算を上まわる見込みは喜ばしい。</p>	<p>国庫支出金の増額は、保険税の減免に伴う特例交付金によるものです。</p> <p>また、県支出金の増額は、保険給付費の減少に伴い、保険給付費交付金が減少しましたが、特別調整交付金で、システム改修費や傷病傾向による交付を受けるため増額となっています。</p>
		<p>松本市は、一人当たりの納付金額が令和3年度も、全市中で1番高い現状です。コロナ禍での国県の支出金が国保財政の破綻を防ぐ要因であることから、国の医療費への支出を抜本的に増すことが必要であり、また他の健康保険よりも高い国保税の引き下げを図る方向をとるように国等に要望していったほしいです。</p>	<p>次期長野県の国民健康保険運営方針案等が2月9日からパブリックコメントの資料として公表されているため、その掲載資料を送付いたします。</p> <p>ご指摘のとおり、松本市の一人当たり納付金額は、県内19市では1番高くなっています。その原因は、年齢調整後の一人当たり医療費が高いことに起因するものです。</p> <p>現在、長野県国民健康保険の運営方針案の中で、保険料水準の統一が大きな課題です。長野県は、保険料の格差が全国で1番で、医療費の格差も全国で2番目に大きいという状況です。</p> <p>水準を統一していくためには、公費投入が重要となりますので、引き続き国、県に対して一層の負担をお願いしていきたいと考えております。</p>

No	項目	意見・質問	回答
1	松本市国民健康保険特別会計の財政状況について	<p>2月11日の信濃毎日新聞の記事に国保料水準統一の記事を読みました。市町村での格差が大きいことも確認しました。特定健診の受診率を高め、自分の体のことをしっかり知るべきと思いました。それが、医療費の軽減につながると確信しました。</p> <p>黒字での運営見込みは良いと思います。</p> <p>黒字運営は良かったと思います。</p> <p>黒字に安心しましたが、高齢者の増加につけても保険料の未納。いろいろな事情があると思いますが、少しでも減らさないと、維持をする為の納付はとても大切です。</p>	<p>県の運営方針案において、長野松本上田の二次医療圏は医療費水準が高いため、保健事業に取り組んでいくことを求められていますので、特定健診も県平均に近づくように様々な取組みを行っていきたいと考えます。</p> <p>国保会計は、事業費納付金により大きな影響を受けます。令和3年度の納付金については、県で公表された資料をお送りしますので、ご確認ください。</p> <p>財源確保のためにも、納税相談等により、引き続き納付をお願いしていきます。</p>
2	新型コロナウイルス感染症の対応について	<p>コロナウイルス感染症では、ワクチン接種に期待されているが、コロナ禍のなか、収入の減少がある人に対する減免・徴収猶予等の対策・審査が不公平にならないように実施してください。</p> <p>国保税の減免や徴収猶予について、加入者への周知の手立てはどうしているのか。申請の他に市からのアプローチはしているのでしょうか。</p> <p>傷病手当金の適用期間の延長は3月31日以後もできないか。</p>	<p>制度周知のために、全被保険者に減免制度のお知らせを配付しています。また、未納のある方全員に徴収猶予のお知らせをいたしました。</p> <p>減免の対象になるか、徴収猶予や分納で対応できないかの確認と同時に納付相談の際に、制度説明、申請書の提出依頼を行っています。また、生活困窮者関係部署の案内などを行っています。</p> <p>国の通知により6月30日まで延長できることとなりました。</p>

No	項目	意見・質問	回答
2	新型コロナウイルス感染症の対応について	<p>対応ありがとうございました。</p> <p>感染者が増えないことを祈るばかりです。</p> <p>昨年2月よりコロナ感染があり、松本市でも病院、施設での感染が多数ありましたが、市での対応は良かったと思います。しかし、会社等を去る方も多いと聞いています。これからも支えが必要だと思います。</p> <p>新型コロナウイルス感染症では、中信地区にも感染者が多く出たのでとても心配した。通常の生活にいつ戻れるのか？国民健康保険も大変なことだと思う。</p>	<p>今後も相談があった場合は、制度適用について案内していきます。</p> <p>国民健康保険では、新型コロナウイルス感染症に罹った場合に、感染症による公費負担医療を受けることで患者負担は抑えられますが、給与所得者である場合には、その間の傷病手当金が受けられます。</p> <p>今後も市内で感染が広がらないように、ご協力をお願いします。</p>
3	国民健康保険制度の改正等について	<p>改正に伴いどの位の人数が軽減を受けられるのでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2割軽減の対象人数 ・ 5割軽減の対象人数 ・ 7割軽減の対象人数 <p>これは、当然の改正と思います。</p> <p>新型コロナウイルス感染症が終息しないかぎり、収入の見込みも厳しい状態が続くと思いますが、色々対策し、取り組んでいるのでありがたいです。</p>	<p>今年度と比べて微増すると考えています。</p> <p>今年度の対象者は、2月3日現在、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2割軽減 3,687世帯 6,756人 ・ 5割軽減 5,110世帯 9,020人 ・ 7割軽減 9,293世帯 12,297人 <p>合計 18,090世帯 28,073人</p> <p>国の制度改正に従い、条例を見直しています。</p> <p>感染症の予防を市民とともに、継続的に進めていきたいと考えます。今後ともご指導よろしく申し上げます。</p>

No	項目	意見・質問	回答
3	国民健康保険制度の改正等について	<p>マイナンバーカードの普及率も20%程度と伺います。医療機関が手挙げをしても、この2月中旬になっても、メーカーからの準備ができていません。詳しい説明をいただけますか。</p>	<p>マイナンバーカードの交付を受けた方は、1月時点で20.3%で、マイナポイントにより急上昇しています。</p> <p>現在、ご対応いただく医療機関へは、対応機器がどのくらい普及するかのアンケートをさせていただいております。</p> <p>国からは、2021年3月からマイナンバーカードの保険証利用が始まり、医療機関・薬局で順次利用できると案内されています。</p> <p>松本市では、オンライン資格確認に対応できるように、システム改修や資格データの連携に係るデータ修正などに取り組んでいます。</p> <p>また、医療機関向けには、マイナンバーカードに対応する、しないにかかわらず、受診した方々に保険証等の提示をお願いするためのポスターを配付予定です。</p>
		<p>マイナンバーカードの保険証利用は、国のカード普及策に沿ったものであるが、医療機関の事務負担の増大やカードの紛失、悪意のなりすまし等の懸念もあると思うがどうでしょうか。</p>	<p>医療保険分野は、情報化が進んでいますが、一層の電子化により利便性が向上していくことも期待できると考えています。</p> <p>例えば、今までのレセプト請求後の保険資格の異動や限度額証の事前申請等、煩雑な事務が医療機関や被保険者、保険者ともに発生しているので、複雑化する保険制度の運用を少しでも簡素化したり、便利にし、煩雑な事務負担が解消できればと考えています。</p> <p>また、カード紛失や悪意のなりすましに対しては、窓口での厳格な本人確認が重要になってくると考えます。マイナンバーカードを利用する様々な機関で、個人情報の取扱いに細心の注意を払っていくことが必要です。</p>

No	項目	意見・質問	回答
4	データヘルス計画の実施状況と中間評価について	<p>新型コロナウイルス感染症になると特定疾患のある人は重篤になるといわれており、糖尿病の医療費を増加している糖尿病性腎症重症化予防の取り組みを重点対策として続けてください。</p>	<p>市としても、糖尿病の発症予防、重症化予防は、力を入れるべき重要な取組であると認識しています。重篤化を防ぐという意味でも、生活習慣病対策がますます重要になっていきますので、特定健診の受診勧奨及び糖尿病性腎症重症化予防事業について、医療機関と連携をとり、協力を得ながら継続して進めます。</p>
		<p>現在の取り組みをしっかりと実行していただき、若年層の生活習慣病等に対しても、指導がいきわたると良いと思います。</p> <p>特定健診受診率の低下傾向が止まりませんが、特に若い方の受診率が低いように思います。</p> <p>特定健診は、健康増進、健康管理につながるもので、受診率の低下を防ぐ取り組みを続けてほしい。</p> <p>生活習慣病に早く気づくために、特定健診はとても大切だと思います。特定健診の受診を勧めていく上では、皆さんの声掛けも大変ですが、非常に役立つことです。それが、医療費の減少に即つながるとは思いませんが、自分の健康に責任を持つ方向かなと思います。</p>	<p>(30歳代の国保健診)</p> <p>平成31年度までは、30歳・35歳の国保被保険者に特定健診と同様の健診を実施していました。令和元年度からは、対象を30歳から39歳までに拡大しました。</p> <p>今後30歳代への受診勧奨についても検討していきます。</p> <p>(特定健診)</p> <p>特定健診の受診勧奨を従来実施しているものから、新たな手法への変更を考えています。受診率の向上のため、様々な取組を検討していきます。</p> <p>健診を受診し、ご自分の体を見つめなおして、生活習慣を見直していただく機会となるように、引き続き取り組みます。</p>

No	項目	意見・質問	回答
4	データヘルス計画の実施状況と中間評価について	<p>私は人間ドックに毎年行っていますが、10万円弱程度かかります。若い方は、今健康なので、金銭的な問題も加味し、健診に目が向かないのかもしれないかもしれません。国保の財政も厳しいかもしれませんが、人間ドックが保険適用にならないのかなと思います。</p>	<p>人間ドックの補助は、日帰り、1泊2日、脳ドック共に、年度中に満35歳以上74歳までの方を対象に実施しています。</p> <p>特定健診の受診券を送付する際や広報まつもとで、補助がある旨をお知らせしています。また、バスエプロンやフリーペーパーへの広告など若年者への受診勧奨も実施しています。</p>
		<p>健康課題に対する保健事業について、担当者の努力に頭が下がります。自分も一昨年前に糖尿病で当事者になり、アドバイスをいただきました。対象者に対して参加する人が少ないと感じます。</p>	<p>保健事業の取組みのなかで、勧奨を受診に結びつけることや保健指導に参加いただくことに難しさを感じています。参加者の増加につながるような取組みを検討しています。</p> <p>また、来年度から効果的に勧奨を行えるように、様々なデータを分析し、データを活用して、特定健診の受診を勧奨していく予定です。</p>
		<p>特定健診についても声掛けが大変だと思いました。</p> <p>自分の健康は自分で、毎年人間ドックを受け、健康保険補助をいただいたり、病気を早期発見、大事にならずに済んでいる。心がけひとつで明るい未来を</p>	<p>町会長や民生・児童委員、健康づくり推進員、食生活改善推進員、体力づくりサポーター等様々な方から特定健診の勧奨にご協力をいただいております。引き続き市民の皆さんが健康でいられますように、受診率が上がるような取組みを実施してまいりますので、ご協力をお願いします。</p>
		<p>委託して保健指導を実施しているようですが、来年度から、地区に保健師が配置されると聞いているので、保健師にやってもらってはどうか。</p>	<p>現在の委託で実施している保健指導事業は、外部事業者の専門性を生かして取り組んでいます。</p> <p>地域で保健活動を行う地区担当保健師へも取り組み状況を共有し、地域のつながりを生かした取組みになっていければと考えています。</p>